

関係機関の長 殿

東北大学大学院農学研究科長  
牧野 周

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本研究科 附属複合生態フィールド教育研究センター 複合水域生産システム部教授候補者について、下記のとおり公募を行うことになりました。

つきましては、貴機関の関係者に周知方、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 教授 1人
2. 分野名 沿岸生物生産システム学
3. 応募資格（選考方針）
  - (1) 人格が高潔で博士の学位を有し、学生に対する教育・研究指導を適切に行える人
  - (2) 水族の遺伝学に関する優れた識見を有し、国際的な活躍と社会的貢献ができる人
  - (3) 水産生物の集団遺伝学あるいは遺伝生態学の研究領域において優れた研究業績があり、増養殖や遺伝資源の保全をめざした研究プロジェクトを推進できる人
  - (4) 附属複合生態フィールド教育研究センターにおける教育・運営を担当できる人
  - (5) 協調性があり、学内の運営に積極的に参画できる人
4. 主な研究領域  
集団遺伝学、遺伝生態学
5. 主な担当授業科目
  - (1) 大学院  
沿岸生物生産システム学特論
  - (2) 学部  
沿岸生物学、Applied Genetics in Aquatic Organisms（国際学士コース）、臨海実習（分担）、水圏環境コミュニケーション論、生産フィールド実習 I, II（分担）
6. 採用予定年月日 平成 31 年 4 月 1 日
7. 提出書類（全て A 4 判縦とし、横書き）
  - (1) 履歴書（写真貼付、電子メールアドレスを明記）
  - (2) 研究業績概要（1,000 字程度）
  - (3) 研究業績一覧（主要論文 5 編以内に○印を付け、その別刷り（コピー可）を提出）：原著論文（英

文と和文に分け、査読の有無を記載し、コレスポンディングオーサーになっている論文に\*印を付ける)、学位論文、著書、総説、受賞、その他の項目に分類して記載

(4) 教育業績

(5) 教育・研究に関する抱負 (1,000 字程度)

(6) 各種研究費採択状況、学会等の活動歴、国際会議講演 (招待講演に\*印を付ける) 及び その他選考方針に関連する資料等の一覧

(7) 応募者を照会できる者 2 名を記載した書面

(8) (1) ~ (7) を一つの PDF ファイルにまとめて保存した CD (又は DVD) 1 枚

#### 8. 選考方法

書類選考および必要に応じて面接を行う。

なお、面接を受けていただく場合の費用 (旅費等) は自己負担となります。

#### 9. 公募締切 平成 30 年 11 月 12 日 (月) 必着

#### 10. 応募書類の提出先

〒980-8572

仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

東北大学大学院農学研究科沿岸生物生産システム学分野教授選考委員会委員長

(封筒の表面に「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で郵送又は持参下さい。応募書類は返却しません。)

#### 11. 問い合わせ先

選考委員会委員長 吾妻 行雄

電話 : 022-757-4151

FAX : 022-757-4155

E-mail: yukio.agatsuma.c7@tohoku.ac.jp

#### 12. その他

・東北大学は、男女共同参画を積極的に推奨しています。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記 URL をご覧下さい。

<http://tumug.tohoku.ac.jp/>

・本研究科に関する詳細は、<http://www.agri.tohoku.ac.jp/index-j.html> をご覧下さい。

・主たる勤務地は附属複合生態フィールド教育研究センター複合水域生産システム部 (女川フィールドセンター) となります。詳細は下記 URL をご覧下さい。

<http://field.agri.tohoku.ac.jp/fukugou/suiiki.html>

なお、沿岸生物生産システム学分野の現在の教員構成は、次のとおりです。

教授 (本公募)

准教授 池田 実

助教 頼末 武史

以上